

学生による救命講習等を活かした 地域防災活動／The First Aid

活動の概要

大津市消防局等や大津市総務部危機・防災対策課、湖南広域消防局や草津市総合政策部危機管理課、彦根地方气象台、各地の消防団、寺院等の協力を得て、学生が救命救急の知識習得と、上級救命講習の受講を経て、救命講習や防災訓練等で活躍しています。

さらに防災士の資格を目指しつつ、地域防災を学び、防災訓練を盛り込んだ地域イベント等を計画・実施することで学生の発信力を高め地域との共生を図ることを目指します。



湖南広域消防局現地実習の様子

活動の内容

大津市総務部危機・防災対策課による防災講義受講、大津市消防局の講義受講及び見学、大津市の防災等の訓練見学、湖南広域消防局の講義受講及び見学、本学防火・防災訓練への協力、草津市総合政策部危機管理課の協力による草津市渋川区防災訓練の準備と訓練に参加、上級救命講習の受講、普通救命講習に補助として参加、彦根地方气象台や彦根市消防本部等での講義受講・見学を実施しました。



大津市消防操法訓練大会を見学

活動団体情報

代表者

栗田 修司 (社会学部教授) 専門分野: ソーシャルワーク

連絡先

龍谷大学社会学部現代福祉学科

活動開始時期

2017年4月

主な連携メンバー

大津市消防局、大津市総務部危機・防災対策課、湖南広域消防局、草津市総合政策部危機管理課、各地の消防団、本学の消防防災サークルなど

主な活動地域

大津市、草津市、守山市、栗東市、野洲市

これまでの成果

今年度は、消防防災にかかわる自助・共助・公助のそれぞれの視点から学ぶとともに、その実践活動に参加し、基礎知識を習得するとともに、地域との交流を図りました。

また、対人支援として、上級救命講習を受講し、その知識技術を普通救命講習に補助として参加することで救命講習の実践を学びました。



2017年7月17日 中日新聞

今後の目標・課題

次年度は、今年度で得られた知識や技術、地域とのつながりを活かして、学生が地域の消防防災の計画や実践にかかわり、地域の消防防災に協力していく予定です。また、次年度の地域における活動を活かして、翌年度にはスイスのケアチームとの交流を計画しています。



草津市渋川学区防災訓練の事前研修の様子

他団体・グループとの連携について

連携可